

西宮市まちづくり賞

4個人を表彰



かわかみ のりお
川上 則雄さん

「西宮湯川記念事業運営委員会」の委員、委員長として長年にわたり、同事業の発展と充実に尽力。「西宮湯川記念科学セミナー」において自ら講演を行うなど、市民の生涯学習と科学教育の振興に尽力し、文教住宅都市西宮の魅力向上に貢献



くらし てつや
倉石 哲也さん

「西宮市子ども・子育て会議」の会長など、本市の子供・子育て支援施策の審議会委員を歴任。長年にわたり保育士を対象とした研修や、児童虐待事案などへの対応に関する助言など、本市の子供・子育て支援施策の発展に大きく貢献



しまづ そのこ
嶋津 園子さん

長年にわたり行政相談委員を務め、市民と行政機関のつなぎ役として要望等の相談に熱意を持って取り組むとともに、豊富な相談実績と事業への取組姿勢で他の行政相談員を導くなど、市民生活の向上と満足度を高めることに大きく貢献



ひらの みえこ
平野 美恵子さん

「神原地区青少年愛護協議会」の会長として、長年にわたり子供たちや地域住民同士が触れ合える機会を提供し、地域の青少年健全育成に尽力。また、保護司として青少年の自立更生に取り組むなど、本市の明るく住みよいまちづくりにも大きく貢献

問 秘書課 (0798・35・3432)



平和非核都市宣言40周年記念事業 平和のつどい

市が核兵器の廃絶と恒久平和を願って「平和非核都市宣言」を行ってから40年を迎えます。それを記念し、「平和のつどい」を開催します。申込不要。要約筆記・手話通訳あり。

日時 12月10日(日) 13:30~15:45 (開場は30分前から)

会場 アミティ・ベイコムホール 料金 無料

プログラム

■ 平和ミニコンサート(約20分)

本市に縁のある若手音楽家による演奏

【出演】高橋奏海さん・高橋花音さん(ソプラノ)、齋藤優衣さん(ピアノ)

■ 講演会(約90分)「禎子の折り鶴から平和への願いを込めて ~思いやりの心とINORI」

【講師】佐々木雅弘さん、佐々木祐滋さん

【概要】佐々木禎子さんは2歳の時に広島で被爆し、12歳で亡くなるまで折り鶴を折り続け、広島平和記念公園にある「原爆の子の像」のモデルとなった人です。禎子さんの兄・雅弘さんと甥・祐滋さんから彼女の生きざまについて聞き、その姿から「小さな平和」の探求と「心の融和」を図ります



▲原爆の子の像

問 人権平和推進課 (0798・35・3473) (HP) 28282473

— あなたしか 気づいてないかも そのサイン —

11月は児童虐待防止推進月間

虐待を受けたと思われる子供を見つけた時はご相談ください。あなたの電話が、子供や子育てに悩む保護者を救うことにつながります。また、民生委員・児童委員会と虐待防止の広報活動を実施しています。詳細は市のホームページ(HP)40227558)で確認を



虐待かもと...思ったら いちはやく 通話料無料
児童相談所 虐待対応ダイヤル **189** 24時間365日対応

子供に関するお悩み相談先 お気軽にご相談下さい

▶ 家庭児童相談室 ☎ 0798・35・3089、3749
(子供家庭支援課内) 月曜~金曜の9:00~17:30(祝・休日を除く)

▶ 子育てテレフォンハッピートーク ☎ 0798・45・5535
(児童養護施設 三光塾) 24時間365日対応

子育て家庭ショートステイ (HP) 54527507

18歳未満の子供の養育が一時的に困難になった場合に、市指定の児童養護施設や里親宅等で子供を預かることができます。育児疲れや子育てがつらく感じる人はぜひご利用ください



▶ 里親制度説明会・相談会を開催!

予約不要・入退室自由

里親制度や里親さんの体験談等をお話します。ぜひお越しください!

12月15日(金) 10:00~ 夙川公民館
来年1月20日(土) 10:00~ 男女共同参画センターウエーブ

問 子供家庭支援課 (0798・35・3089)

いくつも思っています!



▲甲子園浜の渡り鳥

その流れに寄与したのが、渡り鳥です。毎年、甲子園浜にシベリアやオーストラリア付近からシギやチドリ、ゆりかもめなどが飛来していることに着目した地域住民らは、環境庁(現環境省)に働きかけ、甲子園浜は野鳥の集団渡来地として国指定の鳥獣保護区となりました。野鳥の集団渡来地として大阪湾内では唯一の保護区で、これほど都心部に近い保護区は貴重な存在と言えるでしょう。市民の力で守られた素晴らしい財産を、皆さんと引き継ぎ守り受け継いでいきたいと思います!

去る11月4日、市のアイデンティティーである文教住宅都市宣言から60周年、平和非核都市宣言から40周年、環境学習都市宣言から20周年の記念式典を開催し、未来にもこうした思いを受け継いでいくと決意しました。文教住宅都市宣言に至った背景は、昭和30年代の市湾岸部への石油コンビナート誘致計画を市民の力で白紙化させたことでしたが、昭和46年には兵庫県が甲子園浜の干潟や砂浜を埋め立てる構想を発表しました。この計画に対して住環境の劣化を懸念した地域住民が12年にわたる反対運動により県の譲歩を引き出し、干潟や砂浜が守られました。

朝焼けの 沖からきたる 百合鷗

西宮市長 石井登志郎

石井市長の てくてく句 歳時記

今月の一旬!

